

9月1日は
防災の日

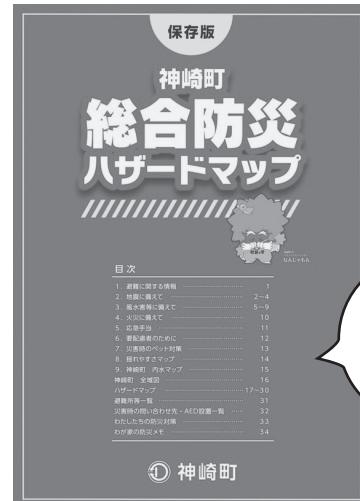
災害に備える。

9月1日は、「防災の日」です。地震、台風に加え、最近では局地的な豪雨による浸水や土砂災害等も発生しています。いつどこで災害に見舞われるかわかりません。被害を少しでも減らすためには、日頃の備えが重要です。

この機会に災害に対する備えや心構えを家族や地域で話し合うとともに、ハザードマップを活用し、災害から自分たちの身を守るためにの対策を考えておきましょう。

▶ハザードマップであらかじめ避難先の確認を！

水害や土砂災害が発生する恐れのある区域をハザードマップとして地図化しています。ハザードマップは全世帯に1部ずつ配布しておりますが、町民の方向けに神崎町役場1階④番窓口の総務課で配布している他、町ホームページでも確認することができます。いざという時に適切な行動がとれるように、自分の家がある場所にどのような災害リスクがあるのかを確認しましょう。



あなたがとるべき避難行動は？【避難行動判定フロー】

【START】家がある場所に色が塗られていますか？

はい

災害の危険があります！
原則として自宅の外に避難が必要

土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

いいえ



ハザードマップで
自分の家を
確認してみよう！

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、町からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい

安全な場所に住んでいて
身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3が出たら、
安全な親戚・知人宅に避難

いいえ

安全な場所に住んでいて
身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル4が出たら、
安全な親戚・知人宅に避難

いいえ

警戒レベル4が出たら、
町が指定した避難所に避難